

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	日本語1 (Japanese 1)		
ナンバリングコード	A00705 B00805	大分類 / 難易度 科目分野	教養基礎(教育)科目 / リメディアル
単位数	2	配当学年 / 開講期	1年 / 前期・後期
必修・選択区分	選択 ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	A023012	クラス名	-
担当教員名	河野 恵美子		
履修上の注意、履修条件	・「日本語1」は留学生対象の科目です。履修する際は「日本語2」も合わせて履修登録してください。		
教科書	・『新訂版 読むトレーニング 基礎編』(スリーエーネットワーク) ※必ず購入してください		
参考文献及び指定図書	・『聴くトレーニング 基礎編』(スリーエーネットワーク) ・『日本語総まとめN3 語彙』(アスク出版)、『日本語総まとめN3 漢字』(アスク出版)		
関連科目	日本語2、日本語3、日本語4		

○基本情報							
授業の目的	<p>・日本で生活する上で必要となる日本語力、学部での講義理解や諸活動に必要な日本語力の基礎的な力を身につける。</p> <p>・読むことと聴くことの練習を通して、総合的なスキルアップを図る。</p> <p>・身近なテーマや話題について口頭で表現するための基礎的な力を身につける。</p> <p style="text-align: right;">・日本語能力試験(JLPT)N3～N2レベルの漢字力・語彙力を身につける。</p>						
授業の概要	<p>・クォーター制で授業は週2回。</p> <p>・毎回、読解と聴解の問題練習を行い、日常生活や講義理解に必要な語彙・文型・表現を理解し、運用する力の増強を図る。</p> <p>・日本語による基礎的なコミュニケーション力を身につけるため、身近なテーマや話題についての簡単な発表や質疑応答の練習を行う。</p> <p>・必要に応じて、漢字や語彙の練習や日常会話・ビジネス日本語の基礎的運用練習等も実施する。</p>						
授業の運営方法	<table border="1"> <tr> <td>(1) 授業の形式</td> <td>「演習形式」</td> </tr> <tr> <td>(2) 複数担当の場合の方式</td> <td>「複数クラス方式」</td> </tr> <tr> <td>(3) アクティブ・ラーニング</td> <td>「プレゼンテーション」</td> </tr> </table>	(1) 授業の形式	「演習形式」	(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」	(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」
(1) 授業の形式	「演習形式」						
(2) 複数担当の場合の方式	「複数クラス方式」						
(3) アクティブ・ラーニング	「プレゼンテーション」						
地域志向科目	該当しない						
実務経験のある教員による授業科目	該当しない						

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間試験)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	自分の専門や興味がある分野に関するだけでなく、日常的、一般的な話題についても関心を持って課題に取り組める。		10点	
【知識・理解】	大学生活における日常のコミュニケーションで使用される基本的な語彙や表現を概ね理解することができる。	50点		
【技能・表現・コミュニケーション】	大学生活における日常的な場面において、基本的な語彙や定型表現を用いて質問や応答といった基本的なコミュニケーションができる。	20点		10点
【思考・判断・創造】	自分が興味のある話題や日常に関する話題について、内容を理解し、簡単な意見や感想を述べる事ができる。	10点		

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
<p>・成績については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 期末試験の結果 ● 課題の提出 ● 授業への取り組み姿勢 <p>の3つを評価の対象とします。</p> <p>・前期「日本語1」の期末試験では、筆記試験は全クラス共通問題を使用しますが、口頭試験の内容はクラスによって異なります。</p>

○その他
<p><履修および単位認定等について></p> <p>・留学生は全員、「日本語1」「日本語2」を合わせて受講してください。※編入学の場合については個別に判断します。</p> <p>・「日本語1」「日本語2」のどちらか1つ単位取得できない、あるいは2つとも単位取得できない場合、「日本語3」「日本語4」を履修することはできません。注意してください。</p> <p>・日本語能力試験(JLPT)のN2、N1合格者などに対する単位認定は「日本語1」「日本語2」では原則行いません。</p>
<p><欠席・遅刻などについて></p> <p>・6回以上欠席した場合は評価を受けられません。</p> <p>・20分以上の遅刻や理由のない途中退出、授業中の指示や注意に従わず、3回以上注意を受けた場合は退出させた上で欠席とします。</p>

2023年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	日本語1 (Japanese 1)	授業コード	A023012
	担当教員	河野 恵美子		
学修内容				
1. ※前期留学生:スタートアップセミナー ※後期留学生:プレースメントテスト				
	予習			
	復習			
2. ※前期留学生:スタートアップセミナー ※後期留学生:プレ日本語講義(基本項目の復習)				
	予習			
	復習			
3. ※前期留学生:プレースメントテスト(能力別クラス分けテスト) ※後期留学生:プレ日本語講義(基本項目の復習)				
	予習			
	復習			
4. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 大学での学習生活基本語彙1 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 22~29 必要な情報を探す読み方 例題		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
5. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 大学での学習生活基本語彙2 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 34~39 何度も出てくるキーワード 例題		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
6. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 大学での学習生活基本語彙3 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 42~47 対になっているキーワード 例題		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
7. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 日常生活語彙1 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答				
	予習	教科書 pp. 50~56 接続詞や指示語がキーワード 例題		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
8. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 日常生活語彙2 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 58~63 複数のキーワード 例題		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間

○授業計画	科目名	日本語1 (Japanese 1)	授業コード	A023012
	担当教員	河野 恵美子		
学修内容				
9. 確認テスト ここまでの学習内容について確認するテストを行います。				
	予習	これまでの学習内容について復習		約2時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
10. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 必要な情報の聞き取り1 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 68~71 「練習」編		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
11. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 必要な情報の聞き取り2 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 72~75 「練習」編		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
12. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 必要な情報の聞き取り3 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 76~79 「練習」編		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
13. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 必要な情報の聞き取り4 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 80~83 「練習」編		約1時間
	復習	オンライン課題ほか		約1時間
14. 読解・聴解トレーニング 聴解課題 必要な情報の聞き取り5 読解課題 語彙・文型・内容理解・質疑応答 ※語彙・漢字課題				
	予習	教科書 pp. 84~87 「練習」編		約1時間
	復習	これまでの学習内容についての復習		約2時間
15. 期末試験1 筆記試験(全クラス共通問題)				
	予習	これまでの学習内容についての復習		約2時間
	復習	これまでの学習内容についての復習		約2時間
16. 期末試験2 口頭試験(各クラス)				
	予習	これまでの学習内容についての復習		約2時間
	復習			